

# 平成28年度 花王科学賞受賞候補者の推薦要領

## 公益財団法人 花王芸術・科学財団

### 1. 花王芸術・科学財団と事業について

当財団は平成2年に花王(株)100周年を記念し、美術・音楽分野の芸術文化活動への支援を行う財団(花王芸術文化財団)として設立されました。平成9年には従来の芸術支援を発展的に継続しつつ、さらに広く科学技術分野の研究支援へも事業を拡大し、名称を「財団法人 花王芸術・科学財団」に変更しました。芸術文化、科学技術の枠組みにとられない幅広い事業を進めております。平成22年には公益法人制度改革により公益認定を受け、名称を「公益財団法人 花王芸術・科学財団」とし、現在に至っております。

平成28年度より、科学技術分野の研究に対する一層の発展・強化を目指し、助成事業は「花王科学奨励賞」とし、顕彰事業はこれまでの「花王研究奨励賞」から「花王科学賞」と改めました。いずれも、未来を担う研究者の支援を通じて、未来の可能性の芽を育み、日本発のイノベーションへ貢献することが当財団の使命と考えております。

### 2. 花王科学賞の目的

我が国における「表面の科学」の〈化学・物理学分野〉と〈医学・生物学分野〉の基礎・基盤研究の振興と若い研究者の育成に貢献することを目的とします。

### 3. 応募資格

国内の国公立の大学、または研究所等において本人の主体的な研究によって独自の成果を挙げた平成29年4月1日現在45歳以下の日本在住の研究者。(海外における研究成果を含めてもよい)

#### 研究の分野

本年度は「表面の科学」の〈化学・物理学分野〉と〈医学・生物学分野〉の両分野を対象に募集を行いません。

##### 〈化学・物理学分野〉

表面分析、表面改質、コロイド、(超)微粒子、クラスター、乳化、分散、吸着、触媒、膜、界面活性剤、ベシクル、リポソーム、液晶、ゲルなどの固体、液体の表面に係わる研究

##### 〈医学・生物学分野〉

生物個体が外界や自らのもつ内腔(腸管、気管など)に接する部位や、脈管系(血管、リンパ管など)を形成する表皮、上皮、内皮の各細胞およびその付属器官や関連する生理機能を対象とする、個体、臓器、細胞または分子レベルの医学・生物学

#### 4. 花王科学賞の内容

平成28年度の花王科学賞は、各分野それぞれ1件とし、賞状と副賞300万円、記念品を贈呈します。

#### 5. 推薦方法、選考方法 および 結果の通知

① 候補者が現在所属する機関の責任者（学部長、研究科長等）の推薦による。

② 当財団指定の推薦書に正確に記入し、論文別刷（3編・各5部）を添付してご提出下さい。

※申請された個人情報については、花王芸術・科学財団に関連する活動以外には、一切使用いたしません。

③ 募集期間は、平成28年7月1日～9月30日（当日消印可）とします。

花王科学賞の選考は、当財団の選考委員からなる選考委員会で行います。

##### 《 化学・物理学分野 》

委員長 塚田 捷 東北大学原子分子材料科学高等研究機構 教授  
東京大学名誉教授

委員 岩澤 康裕 電気通信大学電気通信学部 教授  
金子 克美 信州大学先鋭領域融合研究群環境・エネルギー材料科学研究所  
特別特任教授  
西出 宏之 早稲田大学先進理工学部 教授  
下村 政嗣 千歳科学技術大学総合光科学部 教授

##### 《 医学・生物学分野 》

委員長 小安 重夫 国立研究開発法人理化学研究所 理事  
委員 飯野 正光 日本大学医学部細胞分子薬理学部門 特任教授  
石川 冬木 京都大学大学院生命科学研究科 研究科長  
堅田 利明 東京大学大学院薬学系研究科 教授  
天谷 雅行 慶應義塾大学医学部 教授

④ 花王科学賞の決定は、当財団の理事会において行います。

⑤ 選考結果は、平成29年2月末までに推薦者宛に通知致します。

#### 6. 副賞の使途

副賞の使途については条件をつけません。

#### 7. 花王科学賞贈呈式ならびに受賞記念講演

花王科学賞受賞記念講演会は、平成29年5～6月に当財団主催で開催します。講演時間は1人45分を予定しています。当日は前年度の花王科学奨励賞受賞者の成果報告会も併せて行いますので、そちらにもご出席下さい。次年度以降も記念講演会、成果報告会のご案内を差し上げます。ご出席を歓迎いたします。

## 8. 照会・申込み先

この件に関するお問い合わせ・申込み等は、直接下記の財団事務局までお願いします。

〒131-8501 東京都墨田区文花2-1-3  
公益財団法人 花王芸術・科学財団 事務局分室  
事務局次長 時光 一郎

TEL : 03-5630-9860 / FAX : 03-5630-9424

e-mail : [zaidan.scienceoffice@kao.co.jp](mailto:zaidan.scienceoffice@kao.co.jp)

URL : <http://www.kao-foundation.or.jp/>

推薦用紙は上記サイトよりダウンロードできます。

申込みはプリントアウトして郵送にてお願い致します。

# 平成29年度 花王科学奨励賞 応募要項

## 公益財団法人 花王芸術・科学財団

### 1. 花王芸術・科学財団と事業について

当財団は平成2年に花王(株)100周年を記念し、美術・音楽分野の芸術文化活動への支援を行う財団(花王芸術文化財団)として設立されました。平成9年には従来の芸術支援を発展的に継続しつつ、さらに広く科学技術分野の研究支援へも事業を拡大し、名称を「財団法人 花王芸術・科学財団」に変更しました。芸術文化、科学技術の枠組みにとらわれない幅広い事業を進めております。平成22年には公益法人制度改革により公益認定を受け、名称を「公益財団法人 花王芸術・科学財団」とし、現在に至っております。

平成28年度より、科学技術分野の研究に対する一層の発展・強化を目指し、助成事業は「花王科学奨励賞」とし、顕彰事業はこれまでの「花王研究奨励賞」から「花王科学賞」と改めました。いずれも、未来を担う研究者の支援を通じて、未来の可能性の芽を育み、日本発のイノベーションへ貢献することが当財団の使命と考えております。

### 2. 研究助成の主旨

「表面の科学」の〈化学・物理学分野〉と〈医学・生物学分野〉の若い研究者の、未来を拓く独創的、先導的な研究に対し助成したいと考えております。

### 3. 応募資格

国内の国公立の大学、または研究所等に所属する平成29年4月1日現在35歳以下の研究者。研究グループの一員である場合は主体的に研究している研究者に限ります。

なお、1 研究施設(標準的には学部または研究所を1つの単位とします)からの応募は1件でお願い致します。

### 4. 助成対象となる研究分野

平成29年度は「表面の科学」の〈化学・物理学分野〉と〈医学・生物学分野〉の両分野を対象に募集を行いません。なお、両分野は次のように広義に理解しています。

#### 〈化学・物理学分野〉

表面分析、表面改質、コロイド、(超)微粒子、クラスター、乳化、分散、吸着、触媒、膜、界面活性剤、ベシクル、リポソーム、液晶、ゲルなどの固体、液体の表面に係わる研究

#### 〈医学・生物学分野〉

生物個体が外界や自らのもつ内腔(腸管、気管など)に接する部位や、脈管系(血管、リンパ管など)を形成する表皮、上皮、内皮の各細胞およびその付属器官や関連する生理機能を対象とする、個体、臓器、細胞または分子レベルの医学・生物学

## 5. 助成金額

総額 2,000 万円 (1 件 200 万円)

(「表面の科学」の〈化学・物理学分野〉 5 件、〈医学・生物学分野〉 5 件を原則とします)

## 6. 応募方法、選考方法および選考結果の通知

- ① 候補募集は、当財団から直接研究機関にご案内するほか、当財団のホームページでもお知らせします。希望者は応募用紙をご請求ください。
- ② 応募に際しては、所定の申込書に正しく記入し、論文別刷を添付してください。  
※申請された個人情報については、花王芸術・科学財団に関連する活動以外には、一切使用いたしません。
- ③ 募集期間は、平成 28 年 7 月 1 日～9 月 30 日 (当日消印有効) とします。
- ④ 奨励賞の選考は、当財団の選考委員で構成される選考委員会で行います。

### 《 化学・物理学分野 》

委員長	塚田 捷	東北大学原子分子材料科学高等研究機構教授 東京大学名誉教授
委員	岩澤 康裕	電気通信大学電気通信学部 教授
	金子 克美	信州大学先鋭領域融合研究群環境・エネルギー材料科学研究所 特別特任教授
	西出 宏之	早稲田大学先進理工学部 教授
	下村 政嗣	千歳科学技術大学総合光科学部 教授

### 《 医学・生物学分野 》

委員長	小安 重夫	国立研究開発法人理化学研究所 理事
委員	飯野 正光	日本大学医学部細胞分子薬理学部門 特任教授
	石川 冬木	京都大学大学院生命科学研究科 研究科長
	堅田 利明	東京大学大学院薬学系研究科 教授
	天谷 雅行	慶應義塾大学医学部 教授

- ⑤ 奨励賞の決定は、当財団の理事会において行います。
- ⑥ 選考結果は、平成 29 年 2 月末までに申請者に通知致します。
- ⑦ 研究助成金は、平成 29 年 4 月末までに奨励賞受賞者に交付します。

## 7. 研究助成金の使途

その研究に役立つものであれば特にその使途について限定は致しませんが、申請書記載の通り使用することを原則とします。

## 8. 研究成果の報告

- 研究の成果および会計報告は、助成年度の終了時平成 30 年 4 月末日までに当財団に文書で提出して頂きます。報告書の用紙は受賞決定後にお送りします。

- 研究成果については、財団主催の研究成果発表・交流会（平成30年5～6月に開催予定）において本人による口頭発表もお願い致します。
- 奨励賞の授与式と前年度の受賞者の研究成果発表・交流会を、平成29年5～6月に開催いたします。必ずご出席頂き、前年度の研究成果発表もご聴講ください。
- 助成金による研究成果を学術誌に発表する場合には“公益財団法人 花王芸術・科学財団（英文の場合は The Kao Foundation for Arts and Sciences）の助成による”旨を書き添えて下さい。

## 9. 照会・申込み先

この件に関するお問い合わせ・申込み等は、直接下記の財団事務局までお願いします。

〒131-8501 東京都墨田区文花2-1-3  
公益財団法人 花王芸術・科学財団 事務局分室  
事務局次長 時光 一郎  
TEL：03-5630-9860 / FAX：03-5630-9424  
e-mail：zaidan.scienceoffice@kao.co.jp  
URL：http://www.kao-foundation.or.jp/

応募用紙は上記サイトよりダウンロードできます。  
申込みはプリントアウトして郵送にてお願い致します。

以上